

■MINATOビジョンとは

- 港区基本構想と港区基本計画・実施計画を統合した新たな総合計画として「MINATOビジョン」を策定します。
- 2040年代を目標とし、区の将来像や政策・施策を示すものとして、令和8年度中の策定を目指します。

<現在>

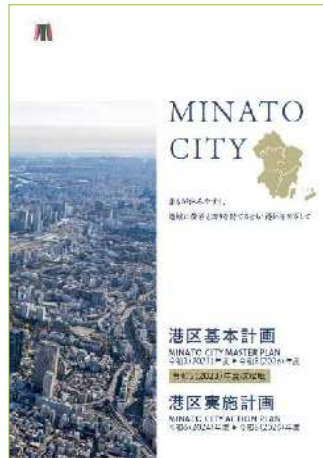
港区基本構想



- 平成14年に策定
- 10年ないし15年後を展望
- 将来像と施策の大綱を示す

基本構想の目標年次を経過していることから見直しが必要

港区基本計画・港区実施計画



- 令和3～令和8年度（6か年）
- 基本構想の実現に向けた道筋
- 政策・施策・計画事業等で構成

統合

<今後>

新たな総合計画

「MINATOビジョン」の策定へ

2040年代の将来像

政策・施策

行政経営の考え方

財政計画・実施計画

- 基本構想、基本計画、実施計画を統合
- 2040年代を見据えた総合計画
- 将来像や政策に加え、行政経営の考え方も示す

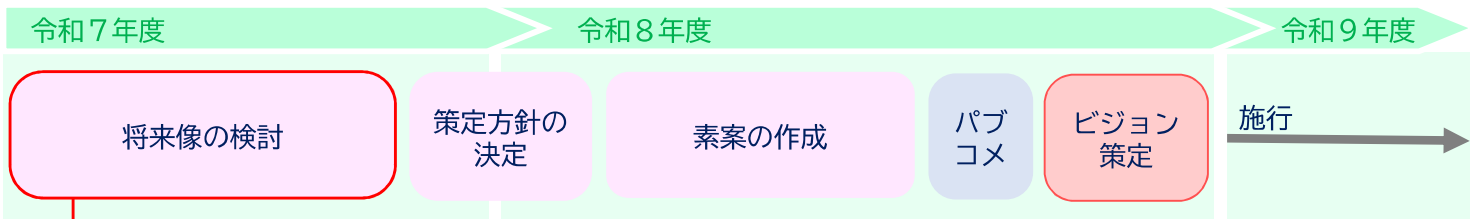
令和8年度中の策定を目指す

- ▶これまで以上に一貫した区政運営が可能に。
- ▶基本構想と基本計画で重複している要素を整理することで、より分かりやすい計画に。

検討の進め方について

■スケジュール

- 令和7年度は将来像を検討。令和8年度は政策・施策等を立案し素案を公表、パブコメを経てビジョンを策定。



■検討体制

- 区民が参画するタウンフォーラムと有識者で構成するコ・デザイン会議を設置し、将来像案の検討を進めます。

区民参画組織

タウンフォーラム

在住者・在勤者・在学者で構成（約70名想定）
7分野のグループに分かれて活動



連携

有識者会議

コ・デザイン会議

区長を座長とし、各分野の有識者で構成



コ・デザイン（Co-design）とは

「Co」には「一緒に」という意味が込められており、「つながり」を意味する「Connection」、「協働」の「Collaboration」、「協創」の「Co-creation」など、「人の力」「連携の力」に通ずる言葉としてとらえ、「皆さんと一緒に港区のビジョンを創っていく」という想いを込めて命名。

■検討の進め方

- タウンフォーラムでは、区民等がワークショップ形式で区全体の将来像や各分野の将来像を具体的に検討します。
- コ・デザイン会議では、シンポジウムを開催し有識者の観点から区の将来像について意見交換します。
- タウンフォーラムの報告を基に、コ・デザイン会議で意見交換をしたうえで、将来像案を確定します。

タウンフォーラム

7月	【キックオフ】
	・委員委嘱 ・検討の進め方について ・港区のこれまでと未来について 等
8月 10月	【将来像の検討】計3回
	・ワークショップ形式で区の将来像と各分野の将来像について検討 ・グラフィックレコーディングを活用し、将来像をデザイン化して取りまとめ

コ・デザイン会議

5月	【キックオフ】
	・委員委嘱、検討の進め方 等
7月	【シンポジウム】
	＜第1部＞・MINATOビジョンについて ・ゆかりある方からビデオメッセージ ＜第2部＞・各委員から区の将来について発表 ・意見交換、参加者から質疑

反映

11月	【タウンフォーラム報告会】
	・タウンフォーラム各グループから将来像を発表

5月 6月	区民等意識調査	無作為抽出により傾向把握
	全区民アンケート	将来像について意見募集
	オンラインディスカッション	Web上で意見交換
	みなと子ども会議	18歳以下の子どもが意見交換

反映

12月	【将来像案を確定】
	・タウンフォーラムの報告等を基に区の将来像案を確定